

フロムC02炭酸化粧水の使い方

スキンローション ノーマル



拭き取り・保湿・導入
うるおって、なめらかな肌へ

基本は朝晩。手に適量（目安は500円硬貨大）を取り、やさしくなじませます。お手持ちの化粧水の前にも。

拭き取りはコットンにたっぷり含ませ、こすらずやさしく。朝の洗顔代わりに使えます。

コットンパックは3分程度が目安。乾き始める前に外し、刺激があればすぐ外します。

HPローション



うるおいも考えた角質ケア
古い角質を拭き取り なめらかに

グリコール酸配合。毎日の使用を想定。頻度は肌状態に合わせ、ノーマルとの使い分けも。

コットンにたっぷり含ませ、やさしく拭き取ります。朝の洗顔代わりに。

その後は化粧水で保湿を。できれば薬用VCNをおすすめしています。
自宅でのコットンパックは避け、赤み・ヒリつき・刺激が出たら中止。

薬用VCNローション



主に保湿・美白ケア※
しみ・そばかすを防ぐ

基本は朝晩。洗浄後、またはHPで拭き取った後に。

適量を手に取り、顔全体へやさしくなじませます。コットンでの保湿もできます。

拭き取りもできますが、割と高価なので、主に保湿に使う方法をおすすめしています。

使う順番 洗浄 → 肌状態に合わせHP → ノーマルまたは薬用VCNで保湿

乾燥する部分には、必要に応じてオイル・クリーム等を。全品を毎回重ねる必要はありません。

HPは全員に必要ではありません。乾燥によるごわつきは保湿を優先し、必要性和頻度を選びます。

ノーマル・薬用VCNは基本的に朝晩。朝は薬用VCN、夜はノーマルという使い分けもできます。

動画で使い方を確認

ノーマルの保湿・拭き取り・パック
高橋弘美さんの動画（2分20秒）



ご相談・ご購入はこちら

ご購入はmanaセレクトへ。
ご相談は公式LINE、または
ショップのContactから。



※美白：メラニンの生成を抑え、しみ・そばかすを防ぐこと。日中は日焼け止め等で紫外線対策を。
HPローションは、皮膚が薄い方、アトピー・敏感肌の方、ピーリング中の方は使用を控えてください。
傷・腫れ・湿疹・強い炎症がある時は使用を控え、赤み・かゆみ・刺激等が出たら中止し、必要に応じ皮膚科へ。

目に入った場合は、すぐに洗い流します。容器は立てて使い、使用後はノズルを拭き取ります。
開封後は、乳幼児の手の届かない、高温・直射日光を避けた場所で保管し、早めに使い切ってください。